

第13分科会 「連携・接続」 運営概要

【研究課題】	家庭・地域等との連携と異校種間接続の推進における校長の在り方
【研究の視点】	1 家庭・地域等と連携し、特色ある教育活動を展開する学校づくりの推進 2 成長の連続性を生かした異校種間接続の推進

I 分科会研究討議の運営計画

子どもたちの望ましい成長を促すためには、学校と家庭・地域が一体となって取組を推進していく必要がある。各地域では、人口減少の急激な進行や高度情報化の進行が、地域コミュニティの弱体化、人々のつながりや支え合いの希薄化などにつながり、本来あるべき地域の教育力の低下をもたらしている。そのため、規範意識や他者とのコミュニケーション力が十分に育たず、いじめ等の問題行動の要因の一つになっている。一方で、「小1プロブレム」「中1ギャップ」と呼ばれる異校種間の接続上の課題も依然として存在する。いじめや不登校を未然に防ぎ、長いスパンで、子どもたちの健全な成長を積み上げていく異校種間の連携をより一層推進する必要がある。

これらの課題は、学校現場のみならず社会総掛かりで対応する必要がある、望ましい子どもの育成及び、生徒指導上の課題へ対応するための地域基盤を再構築や異校種間連携を推進する取組が求められている。本分科会では、そのための具体的な方策を探り、推進する校長の役割を明らかにする。

視 点 1 家庭・地域等と連携し、特色ある教育活動を展開する学校づくりの推進

- ・ 関係機関と継続的につながる方策と経営ビジョンの共有化について
- ・ 教職員の多忙感を払拭し、達成感を得る取組の在り方
- ・ 教育課程の位置付けと時数確保、活動内容の工夫改善の方策と人材育成

視 点 2 成長の連続性を生かした異校種間接続の推進

- ・ 校種間による経営ビジョンの共有化のための校長の役割
- ・ 学びをつなぐ教育課程編成の在り方と教職員の意識改革
- ・ 地域の特性を生かした幼保小中連携の方策と課題

II 昨年度までの成果と課題

【成 果】視点1・・・学校の経営方針や教育活動などを積極的に情報発信するとともに地域や保護者の思いや願いを取り入れる連携・接続に向けた基盤づくりの取組がなされてきている。

コミュニティ・スクールの実施に向けた体制づくりが着々と進められている。これを機に活動の見直しを図り、働き方改革にもつなげている。

視点2・・・小・中においては、教職員による合同研修会が開催され、生徒指導及び学習指導に関する連携が深まってきている。幼保小の連携が進み、入学前の園児の様子や保護者の願い等を受信する引き継ぎ会等のシステムが築かれてきている。

【課 題】 (1) ビジョンの共有化に向けた具体的な方策

地域住民や保護者、中学校と目標や目指す子ども像などの共有化に向けた方策をどのように具体化していくか。また、組織的・継続的な連携・協働のための体制構築に向け、教育行政との具体的道筋をどう進めるか。その際、次の三つの観点から自校の取組を進めてみる事が大切である。

- ・ 基盤づくり→理念・目標・目指す子ども像の共有化の方策
- ・ 体制づくり→組織づくりと人材育成、教育課程編成の時数確保と場の構成

- ・実践づくり→子どもの育ちと達成感の醸成，成果の共有と改善方法
- (2) 教育課程の位置付けと多忙感の払拭

教員の多忙感・負担感を考慮しながら当事者意識を高め，有効な連携・接続を築いていくための手立てをどうするか。また，教育課程の位置付けと時数確保，活動内容の工夫改善の方策と人材育成にどう取り組むかが課題として挙げられた。

Ⅲ 研究発表の概要

◇研究発表者： 釧路地区 白糠町立茶路小中学校 大西 展史 校長
「連携・接続の推進に向けた『ビジョン共有』と『環境づくり』における校長の役割と指導性」

◇発表の概要

これまでの連携・接続の取組の成果と課題を踏まえ，校長会組織及び行政・関係機関との連携を重視した実効性・波及性のある取組を進め，管内の現状や時代の要請に合った「連携・接続」の在り方と校長の果たすべき役割や指導性について明らかにしていく。

連携・接続の推進に係る管内小学校の現状を把握するとともに，推進の鍵となる2つの要素（①ビジョン共有，②環境づくり）に即して校長の取組事例を収集し，家庭・地域等との連携や異校種間接続の充実に向けた今後の在り方を追究する。

Ⅳ 討議の流れ

1 開 会：日程確認（5分）	13:00～13:05
2 趣旨説明（10分）	13:05～13:15
3 研究発表（25分）	13:15～13:40
4 研究討議①（20分）※研究発表に対する質疑	13:40～14:00
5 休 憩（15分）	14:00～14:15
6 研究討議② グループ討議（80分）※休憩含む	14:15～15:35
7 研究討議② 発表・全体討議（35分）	15:35～16:10
8 まとめと今後の課題（15分）	16:10～16:25
9 連絡・閉会（5分）	16:25～16:30

Ⅴ 討議の柱

【視点1】家庭・地域との連携・協働に向けたビジョン共有と環境づくりの方策

【視点2】異校種間の連携・接続に向けたビジョン共有と環境づくりの方策

Ⅵ お問い合わせ

◇グループ内で名刺交換を行いますので，名刺10枚程度を持参ください。

◇グループ内での司会・記録をお願いする場合があります。その際はよろしくお願ひします。

◇各地区・各校の現状や取組についてグループ内で交流いたします。

◇地区・自校で本分科会のテーマに即した取組がありましたら，A4版1枚程度にまとめて（表裏印刷可）10部程度お持ちよりください。

◇服装は，ノーネクタイ＋上着ありのクールビズを基本といたします。